

市民の負託に応じて…。

おかや 市議会だより

Okaya City Assembly News

第3号

2016年(平成28年)
4月25日発行

発行:岡谷市議会/編集:議会広報委員会



岡谷市議会 議会報告会

～市民との意見交換会～を開催します

- 日 時:平成28年5月20日(金) 午後6時30分～
- 場 所:岡谷市役所9階大会議室
- 内 容:議会の活動報告等

(公財)岡谷市体育協会と総務委員との懇談会



岡谷市主任児童委員会と社会委員との懇談会



岡谷商工会議所と産業建設委員との懇談会

市議会アンケート調査へご協力を! (7ページに掲載)

岡谷市議会「議会基本条例」策定にあたり、市民の皆さんが議会をどのように考え、何を望んでいるのか把握するためのアンケート調査です。多くの市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

●もくじ

【特集】平成28年第1回定例会

当初予算案が審議可決されました	2~4
新年度予算以外の主な議案の審議経過	4~5

議案賛否一覧	6
市議会アンケート調査へご協力を!	7
ピックアップレポート	8
編集後記	8

総務委員会

◆議案第27号

平成28年度 岡谷市一般会計予算

中担当部分

歳入

「基金繰入金」

問 平成28年度予算においても基金を取り崩すが財政運営への考え方は？

答 岡谷市では、向こう3年間を「新時代を切り拓くための行財政改革集中期間」として行財政改革に取り組むが、平成28年度の予算編成では歳出予算への枠配分方式の導入や人件費の削減などにより、基金からの繰り入れを想定より抑えることができた。行財政改革集中期間の1年目としては、大きな一歩を踏み出すことができたと思っている。

歳出

「私の声！直送便事業」

問 新規事業の「私の声！直送便事業」の内容は？

答 9月に各区の公会所に投稿ボツ

平成28年2月15日(月)から3月14日(月)までの29日間の会期で開かれ、報告案件1件、一般議案40件、議員提案(補正予算含む)3件、請願1件、計45議案等が審議されました。(審議結果は6ページをご覧ください。)

なお、平成28年度一般会計・特別会計・病院事業会計の予算案(11議案)は、総務・社会・産業建設の3常任委員会に付託され、3月3日、4日に審査を行い、3月14日に開催された本会議において、各委員会の委員長報告が行われました。(委員長報告の内容は、岡谷市議会ホームページに掲載)

新年度予算について、3常任委員会での主な議案の審査経過をお知らせします。

クスを設置することを予定し、市民の皆さんの意見や提言をいただくことを期待している。また、子育て支援学級の受講者等にアンケート調査を実施して、子育て世代の意見の把握もあわせて行いたい。

「岡谷リサーチお試し宿泊事業」

問 新規事業の「岡谷リサーチお試し宿泊事業」の効果の見込みと、もっと長期間にわたり宿泊体験してもらおうことへの考えは？

答 岡谷市に興味のある方には是非岡谷市を訪問していただき実際に見て体験してもらおうことが重要として考えた事業である。まず岡谷を知ってもらうことが第一歩であり、体験された方からもっと長期間にわたり宿泊体験したいとの声があれば、次の事業につなげたい。

「消防団員の出動手当」

問 消防団員の出動手当が不足しているとの声を聞くが？

答 災害は予測できないが、出動手当の予算は例年の一般的な対応として計上している。

ここ数年、消防団員が、災害以外の出動を求められる機会が増え、団員一人ひとりの負担が大きくな

なっており、団員の負担を軽減させたいとの思いを持っているが、公務での出動手当は予算の範囲内で全て対応する。

「子ども総合相談センター事業」

問 子ども総合相談センター事業の、さらなる充実に向けた取り組みについて。

答 子ども総合相談センターは立ち上げから6年目となり基礎固めができてきた。近年は、家庭の問題や発達支援など担当だけでは乗り越えられない複雑な事例が多くなっているため、庁内全体で岡谷市らしいスタイルを構築できるように検討を始めた。

「学校統合支援事業」



岡谷市3小学校統合記念式典

問 学校統合による通学バスの運行の安全対策について。

答 通学バスは神明小学校と田中小学校へ通う1、2年生の内、自宅から学校までの距離が2キロメートル以上の児童を対象に運行する。安全面では、自宅からバスの乗降場所までは保護者の責任で対応いた

き、バス運行事業者には十分な注意をお願いしていく。また冬季の降雪時については、乗降場所の変更など今後協議することになっている。

「体育施設」

問 市民総合体育館は大会の開催などにより、市民が利用できないとの声があるが？

答 市民総合体育館には2つの体育館があり、各種大会の運営が円滑に行えることから、年間を通して多くの大会が開催されている。

市民利用の対策としては、月1回「個人利用者優先デー」を設けたり、トレーニンブルームの機器の充実を図っている。市民のスポーツ振興については、学校体育施設の団休利用も含め推進をしたい。

○討論

◆反対討論(反対意見)

▼大学等進学資金利子補給金や学校統合による通学バスの運行など、積極的な予算が盛り込まれている一方、課題のあるマイナンバー制度実施のための予算や正規職員から非正規職員への置き換えが改善されおらず問題であり本議案に反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

▼様々な行政課題に対し配慮がされている予算である。マイナンバーについても、セキュリティは強化され必要な制度であり本議案に賛成する。

※委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

社会委員会

◆ 議案第27号

平成28年度岡谷市一般会計予算
中担当部分

「福祉タクシー」運行事業」

問 最大12台から10台に減ると
さらに予約が取れなくなるのでは？

答 タクシー会社では、GPS対応の配車システムを導入して、連携をとりながら運行している。乗車率等を検証したが、台数を減らしても支障がないと判断した。

「不妊・不育治療補助金」

本会議からの付託事項

県補助金を含めた市の補助内容に
ついて審査を深めてほしい。

市側の説明

県補助の対象外の「一般不妊治療」は、市単独事業として補助率を1/2以内に引き上げ、年間5万円を限度で補助。県補助対象となる「特定不妊治療」は、県補助額1回15万円(初回30万円)を除いた残りの金額の1/2以内で1回5万円、年間20万円を限度として補助する。

「最終処分場整備工事」

問 今後の2市1町の不燃物処理は？

答 現在は下諏訪の不燃物も受け入れているが、9月以降は各自自治体で処理する。岡谷市の不燃物は、樋沢

地区の方の了解をいただきながら、引き続き埋め立てさせてもらう。

○ 討論

◆ 反対討論(反対意見)

▼マイナンバーに関わる予算化、国保会計への繰り出しの必要性、生活保護扶助費の減額、保育所の民営化や福祉タクシーの台数減も納得できないので、本予算に反対する。

◆ 賛成討論(賛成意見)

▼地方創生元年に向け、4つの基本戦略を柱に、人口増対策、高齢者・障がい者に対する扶助費の充実が図られている。しかし基金に頼らざるを得ない現状があることから、経費削減、事業の選択と集中によりさらなる発展を遂げられるよう要望し、本予算に賛成する。

※委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。



最終処分場の整備工事の様子

◆ 議案第28号

平成28年度岡谷市国民健康保険
事業特別会計予算

本会議からの付託事項

国保加入者の生活実態と重税状況について審査を深めてほしい。

市側の説明

電話や窓口での相談や各種手続き、納税相談等の機会をとらえて状況の把握に努めている。今後も、個々の事情に応じたきめ細やかな対応をしていく。

問 国庫支出金増額の今後の見通しは？

答 国は平成27年度から1700億円の財政支援を行い、さらに平成29年度から1700億円を上乗せして3400億円の支援を行うことになっている。

○ 討論

◆ 反対討論(反対意見)

▼だれもが安心して払える国保税にするためにも、ルール外の思い切った一般会計からの繰り出しが必要ではないか。国保税の引き下げも喫緊の課題。引き下げを求め立場から、本予算に反対する。

◆ 賛成討論(賛成意見)

▼国保制度の基盤強化や国保財政安定化の施策など、国の動向やこの制度の抱えている問題の改善を注視しながら、平成30年の県への

事業移行まで現行制度を維持することを願い、本予算に賛成する。

※委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

◆ 議案第33号

平成28年度岡谷市後期高齢者
医療事業特別会計予算

問 一人あたりの保険料の額の見込みは？

答 平成26、27年度が5万3504円で、平成28、29年度を新保険料率で5万3383円、保険料率は上がっているが、一人あたりでは、121円の減となる試算。保険料率減になった理由は、低所得者の増加及び平成28年度から2割、5割軽減料率対象者の割合が増えることから、マイナスになる。

○ 討論

◆ 反対討論(反対意見)

▼保険料率は2年おきに引き上げられ、75歳以上の高齢者を国保や健康保険と別立てにして差別的な医療制度を行っている。この制度はすみやかに廃止していくべきものと考え、本予算に反対する。

◆ 賛成討論(賛成意見)

▼高齢者が安心して医療を受けるためには、この制度は必要であると考え、本予算に賛成する。

※委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

産業建設委員会

◆議案第27号

平成28年度岡谷市一般会計予算
中担当部分

「シルキーバス運行事業」

問 路線等の見直しの予定は？

答 岡谷市民病院の外構工事が終わるため、病院への乗り入れによる時間の見直しを予定しているが、路線そのものの見直しは予定していない。

「岡谷市商工業振興補助金」

問 岡谷市の補助メニューの効果は？

答 諏訪地域は地価が高く、車で30程度の周辺地域は地価が安い。ため、市内企業の流失防止や企業誘致には、助成金や補助金制度は有効であり、県内でも充実した産業振興として企業にPRし、企業の前向きな検討の要因の一つになっている。

「立地適正化計画策定事業」

問 地域の分断となるような計画ではないのか？

答 都市機能誘導区域と、居住誘導区域を設定しコンパクトシティーに向けた取り組みを図るものである。居住誘導区域の設定により、設定区域内と区域外の選別が想定されるが、区域外に居住してはいけないということではなく、現在のところ、地域の分断はそれほど影響が無いと考えている。

○討論

◆反対討論(反対意見)

▼岡谷市商工業振興補助金では、中小業者との公平性の観点から疑問。立地適正化計画事業では、市街地から離れた地域の行政サービスが行き届かなくなる懸念。また、新年度から住宅リフォーム助成制度が廃止されたことは納得できないので、本予算に反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

▼6大事業の推進、健全財政の保持、将来を見据えた効果的で効率的な施策の実行や多様化する市民ニーズにも適切に応え、活力あるまちづくりのためにさらに努力されることを要望し、本予算に賛成する。
また、シルキーバス利用の拡大、冬場の除雪、買い物しやすいまちづくりを要望し、本予算に賛成する。
※委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

◆議案第35号

平成28年度岡谷市水道事業会計予算

問 水道施設の再構築事業の全市的な取り組みは？

答 水道事業基本計画に基づいた、施設更新、耐震化、再構築は全市的な取り組みである。その内、再構築事業は自然流下にして、動力費の軽減、経営費の負担減、危機管理対策、維持管理のし易さにつながる事業であり、湊、川岸及び長地の一部を除く、現在、直接ポンプにて配水している地域が主

○討論

◆賛成討論(賛成意見)

▼厳しい経営状況だが、引き続き安全でおいしい水の安定供給に努め、老朽施設の適切で効率的な運用、耐震化対策の推進など危機管理体制の強化を要望し、本予算に賛成する。

※委員会では全会一致により、原案のとおり可決されました。

◆議案第36号

平成28年度岡谷市下水道事業会計予算

「自家発電設備整備事業」

問 事業内容は？

答 市内マンホールポンプ場31箇所の内、平成30年度までに5箇所を整備を予定、平成28年度は2箇所を予定しており、自家発電設備をマンホールポンプ場の隣接地に設置するものであり、重要な路線に設置する。

○討論

◆賛成討論(賛成意見)

▼平成28年度から3年間の下水道使用料据え置きを評価、マンホールポンプ場への非常用電気設備の設置は防災減災の観点からも整備いただきたい、耐震化工事などを進めながら市民の期待に応えることを要望し、本予算に賛成する。

※委員会では全会一致により、原案のとおり可決されました。

新年度予算以外の
主な議案の審議経過を
お知らせします。

◆議案第18号

岡谷市職員定数条例の一部を改正する条例

本会議での提案説明(議案の内容)

職員定数の適正な管理を行うための改正です。

※本会議で質疑の後、総務委員会に審査を付託します。

総務委員会での委員からの主な
質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 職員定数の減により、非正規職員の雇用が増え、庁内の職員間において賃金格差が生じるが、どう考えるか？

答 正規職員と非正規職員では任用条件が異なり責任や労働条件も異なるが、非正規職員にも市民サービスの一翼を担っていることは認識しており、平成28年度には嘱託・臨時職員とも賃金を上げる予定である。

問 今回の条例改正は5年間で

119人の職員の削減が進み、それを追認する改正ではないか。

答 病院の職員については統合による削減で、一般会計分については、事務事業の削減、指定管理への移行などにより人員削減がされたものである。

※質疑の後、討論、採決が行われ、委員会では賛成多数により原案のとおり可決されました。

再び本会議において議案の審議

総務委員長から委員会での審査の経過と結果が報告され、議員より討論(議案について賛否を述べる)がされました。

○討論の概要

◆反対討論(反対意見)

▼正規職員を減らす一方で非正規職員がますます増え続けることにより、賃金格差や福利厚生などあらゆる労働条件において、格差が新たに生じる結果となる。また、職員定数削減は行政サービスの低下を招くことは明らかであることから、本議案に反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

▼行財政改革策定プランの趣旨に沿っての行財政改革、また定員適正化計画に基づく組織の見直し、事務事業の進捗状況に合わせた職員配置など、柔軟にかつ適正配置に努めていただき、市民生活を低下させることなくさまざまな方法を屈指し、鋭意努力することを要望し、本議案について賛成する。

以上、討論において賛否両論があったため採決を行い、本議案については賛成多数により原案のとおり可決されました。

(各議員の採決態度は6ページ)

※議会の議決により本条例は平成28年4月1日より施行となりました。

◆請願第8号

国に対し「消費税率10%増税中止を求める意見書」の提出を求める請願

総務委員会での委員からの主な質疑

紹介議員の補足説明

消費税は、低所得者にとって重い税金で、さらに2%引き上げることには、格差と貧困を止めていくことに逆行する。財政再建も法人税関係の税率が下げられており、大企業や高所得者がしっかりと納税することが重要であると考えます。

問 増税の時期については一定の理解をすることができているが、将来的にわたってまで中止すべきとの考え。また、現在の8%の消費税に対しては、理解があると考えてよいのか。

紹介議員の答弁

考え方はいろいろあるが、今回は平成29年4月の消費税率10%増税の中止を求める意見書を国に上げたい。消費税率8%への増税は、非常に大きな打撃を与えているということことで、問題視している。

問 国際公約をして法律まで制定したものを中止、延期すると国債は一気に売られ、さらに財政を破壊すると思えないが認識は?

紹介議員の答弁

高所得者や大企業はしっかりと税を納めて、大企業の内部留保の一部を賃金に移し、平成29年4月の消費増税をせず日本経済を根元から立て直していくということが明確にされれば、心配す

るような事態にはならないと思っている。

質疑の後、討論、採決が行われ、委員会では賛成少数により不採択とすべきものと決定しました。

再び本会議において議案の審議

総務委員長から委員会での審査の経過と結果が報告され、議員より討論(議案について賛否を述べる)がされました。

○討論の概要

◆反対討論(反対意見)

▼税と社会保障の一体改革を進める上で、消費税増税は社会保障制度を支える貴重な財源となるもので消費税率10%への引き上げは避けて通れないものであり、安定的な恒久財源の確保が必要である。よって本請願には反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

▼消費税導入以来、社会保障は後退しているのが実態である。日本経済を立て直すために、個人消費で内需拡大を図ることこそが最大の課題である。税率を10%にアップすることになれば、個人消費の落ち込みは目に見えている。よって本請願に賛成する。

以上、討論において賛否両論があったため採決を行い、本請願については賛成少数により不採択となりました。

(各議員の採決態度は6ページ)

岡谷市議会 議会報告会

～市民との意見交換会～を開催します



議会報告会のようす(平成26年度)

岡谷市議会では、市民の皆さんに議会の活動状況をお知らせするとともに、ご意見やご提言を直接お聞きし、議会審議や議会運営に活かしていくため、下記の日程で意見交換会を開催します。ご近所お誘いのうえ、お気軽にご参加ください。(事前の申し込みは不要です)

■日時:平成28年5月20日(金) 午後6時30分～

■場所:岡谷市役所9階大会議室

■内容:議会の活動報告/意見交換

●意見交換テーマ(分科会)

【総務委員会】小中学校教育における健やかな子どもの育成について

【社会委員会】市民病院に期待すること・在宅介護の支援について

【産業建設委員会】岡谷市の産業振興について

各議員の議案賛否一覧表

議案番号	件名	付託委員会	審議結果	竹村安弘	今井義信	早出一真	渡辺雅浩	今井秀実	笠原征三郎	中島保明	藤森博文	遠藤真弓	笠原順子	共田武史	今井康善	大塚秀樹	小松壮	八木敏郎	武井富美男	浜幸平	渡辺太郎	
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第9号))		承認	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	岡谷市教育長の選任について		同意	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	岡谷市等公平委員会委員の選任について		同意	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	記号式投票に関する条例を廃止する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	岡谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	岡谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	岡谷市育英基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第10号)	3常任	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成27年度岡谷市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成27年度岡谷市地域開発事業特別会計補正予算(第1号)	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	平成27年度岡谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	平成27年度岡谷市病院事業会計補正予算(第3号)	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	岡谷市議会会議規則の一部を改正する規則	(議)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	岡谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	(議)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第11号)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	岡谷市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	岡谷市防災・減災基本条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	岡谷市職員定数条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	×	×	×	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	岡谷市職員の退職管理に関する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	岡谷市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	岡谷市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	岡谷市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	岡谷市手数料条例の一部を改正する条例	総務 産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	岡谷市教育委員会の委員の定数を定める条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	岡谷市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	諏訪広域連合規約の一部変更について	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成28年度岡谷市一般会計予算	3常任	原案可決	議長	○	○	×	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成28年度岡谷市国民健康保険事業特別会計予算	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成28年度岡谷市地域開発事業特別会計予算	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成28年度岡谷市分収造林事業特別会計予算	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成28年度岡谷市霊園事業特別会計予算	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成28年度岡谷市温泉事業特別会計予算	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成28年度岡谷市後期高齢者医療事業特別会計予算	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成28年度岡谷市湊財産区一般会計予算	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	平成28年度岡谷市水道事業会計予算	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成28年度岡谷市下水道事業会計予算	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成28年度岡谷市病院事業会計予算	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	岡谷市環境基本条例の一部を改正する条例	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第12号)	3常任	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成27年度岡谷市病院事業会計補正予算(第4号)	社会	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第8号	国に対し「消費税率10%増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	総務	不採択	議長	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議案第41号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書	(社)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	岡谷市副市長の選任について		同意	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第13号)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長：議長職のため採決に加わらず ○：賛成 ×：反対 欠：欠席

市議会アンケート調査へご協力を

現在、岡谷市議会では「議会基本条例」の策定に取り組んでおりますが、策定にあたり市民の皆さんが議会をどのように考え、何を望んでいるのか把握するためにアンケート調査を実施いたします。多くの市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

●回収方法:このページを切り取るかコピーをして

- ①市役所1階インフォメーションまたは3支所、駅前出張所に設置してある回収ボックスに投函。
- ②郵送にて返送。(郵送料は個人にてご負担願います)
【あて先】〒394-8510 岡谷市幸町8-1 岡谷市役所 議会事務局 宛
- ③ファックスまたはメールにて送信。(送信費用は個人にてご負担願います)
【ファックス番号】0266-22-6213 【メールアドレス】gikai@city.okaya.lg.jp

市役所1階
インフォメーション、
3支所、及び
駅前出張所には専用の
アンケート用紙を
設置してあります。

●調査期間:平成28年5月31日(火)まで ※アンケート用紙は、岡谷市HPの市議会にも掲載しています。

◇あてはまる番号に○印、またはお考えをお書きください。◇

問1.あなたのことについてお伺いいたします。

- 年齢は 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上
●性別は 1. 男性 2. 女性

問2.市議会に関心がありますか。 1. 関心がある 2. 少し関心がある 3. あまり関心がない 4. 関心がない

問3.問2であまり関心がない、関心がないと答えられた方に理由をお伺いします。

1. 議会や議員が何をやっているか分からないから 2. 市政に関心がないから 3. 住民の声が届いていないから
4. 身近に感じないから 5. その他()

問4.市議会議員の役割で、重要と思うことを2つ選んでください。

1. 市政への政策提言 2. 市政の監視役 3. 住民意見の市政への反映
4. 市政などの情報発信 5. 地域、組織と行政のパイプ役 6. 国、県等と市のパイプ役
7. その他()

問5.住民の皆さんの意見が市議会に反映されていると思いますか。

1. 思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問6.市議会の改革は必要だと思えますか。 1. 思う 2. 少し思う 3. あまり思わない 4. 思わない 5. わからない

問7.市議会が改革に取り組むべき課題と思うことを2つ選んでください。

1. 市政に対する政策立案、提言機能の強化 2. 市政に対する監視機能の強化
3. 住民意見を聴取する機会の充実(意見交換会、アンケート等)
4. 議会からの情報発信の充実(市議会だより、ホームページ等) 5. 議員数・議員報酬の検討 6. 議員の資質向上
7. 議会の公開 8. その他()

問8.市議会の情報はどのような方法で得ていますか。

1. 新聞やテレビ 2. 市議会だより 3. 広報おかや 4. ホームページ 5. 議員より直接 6. 議会の傍聴
7. その他()

問9.おかや市議会だよりを読まれたことはありますか。

1. 読んだことがある 2. 興味のある記事は読んだ 3. ほとんど読まない 4. 読んだことはない・知らない

○おかや市議会だよりにご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

問10.市議会の中継(シルキーチャンネル・インターネット)をご覧になったことはありますか。

1. ある 2. ない

○市議会の中継にご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

○市議会や議員に対してのご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

他団体との懇談会を開催

岡谷市議会では、各種団体の取り組みを知り、地域の課題等の認識を深めることを目的に、毎年、各常任委員会において「他団体との懇談会」を実施しております。この懇談会において出された意見や要望等を市政に反映させられるよう努めてまいります。[各懇談会の模様は表紙写真参照]

総務委員会 ■(公財)岡谷市体育協会との懇談会/開催日:1月21日

(公財)岡谷市体育協会は、スポーツ事業を通じて、市民の体力向上とスポーツ振興に寄与することを目的とした協会で、現在、35の競技団体と13の区・団体が加盟しています。

懇談会では体育協会の活動、運営状況等の説明の後、「協会の財政状況」や「体育施設整備の課題」、さらに「子どもの健全育成とスポーツの関わり」など幅広い意見交換を行いました。

スポーツ競技の現場で活躍される皆様から苦労話を直接お聞きすることができ、様々な課題の状況に対する認識をさらに深めることができました。

社会委員会 ■岡谷市主任児童委員会との懇談会/開催日:2月1日

主任児童委員は、民生児童委員の中から選任され、児童福祉に関する専門事項を担当しています。子育てミニ集会など地域の各種行事に参画するとともに、こんにちは赤ちゃん事業での家庭訪問や子育て相談に応じるなどの活動を行っていますが、「地域から子どもの情報が入らない」「主任児童委員の活動が地域に知られていない」などの課題もあるとのことでした。また、議員へまちづくりへの提言として、「産婦人科医師確保」「人口増対策、Uターン促進」「母子・父子家庭への支援」「医療費の窓口無料化」「区に加入していない人への対応」について、多くのご意見をいただきました。

産業建設委員会 ■岡谷商工会議所との懇談会/開催日:2月1日

商工会議所は、地域の経済団体として信頼される会議所を目指し、新たな事業を取り入れながら、産業の振興と地域の活性化に向け活動しています。懇談会では、「諏訪圏工業メッセ」や「ものづくりフェア」などによる受注確保の取り組みや、「徳本薬草のまち岡谷事業」の桑を活かした新製品の開発、岡谷絹の再生を図る取り組みなどを説明いただき、これからの岡谷市の商工業について活発な意見交換を行いました。また、大型店出店に伴う交通への配慮や地元事業者との協調、中小零細企業への支援等について、ご意見をいただきました。

行政についての要望や意見を文書で議会に出すことができます

行政に対する市民の要望や意見を直接反映させるための方法として、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。提出方法など、詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会をシルキーチャンネルで見ましょう

一般質問をシルキーチャンネルで中継しておりますのでご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所1階情報コーナー、市ホームページ、議会事務局で見ることができます。

議会を傍聴しませんか

傍聴をご希望の方は、市役所9階の傍聴者入口前の机の上に用意されている傍聴人受付用紙に「氏名・住所・年齢」をご記入いただき議場内にお入りください。耳の不自由な方には、集音器の貸し出しも行っています。希望される方は、市役所7階の議会事務局へお立ち寄りください。入退室は、会議中でも自由にできます。

一口メモ

議会に対する理解が深まることを願って、議会用語を解説します。

■一般質問(いっばんしつもん)…本会議において議員が市政全般にわたって、執行機関(市長など)に質問することです。岡谷市議会では3月・6月・9月・12月の各定例会において、各々3日間実施しています。質問する議員は質問要旨をあらかじめ議長に提出することとなっています。



昨年の鶴峯公園つつじ

● 議員長/八木 敏郎
● 副委員長/今井 義信
● 委員/浜 幸平
● 委員/藤森 博文
● 委員/笠原 順子
● 委員/渡辺 雅浩

■ 議会広報委員会 (編集委員一同)

編集後記

市議会閉会日の三月十四日、あたり一面が雪化粧に包まれました。翌日、暖かい日差しの中で、あつという間に雪は解けてしまいました。春の花が咲き始め、季節は一斉に移り変わり始めました。

おみや市議会だより第3号をお届けします。平成二十八年度の予算などの審議について特集いたしました。市議会では議会改革をさらに進めようと、アンケート活動に取り組んでいます。五月には議会報告会を開催します。議会も議会だよりも、市民の皆様が育てていただくものです。引き続き、ご意見やご要望などをお寄せください。

寄附行為の禁止

市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。市民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

・政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」・議員から有権者への寄附は「受け取らない」

<寄附行為に該当する事例>

- ・お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等を行うこと。
- ・個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること(議員自らが出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く)。
- ・未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)。

